



2018.5.6

男子バドミントン部

総合体育大会西播地区大会



結果 団体 3位 ダブルス 6位 (磯野・山戸組) シングルス 5位 (山戸)

団体戦は、よく頑張った。新人大会で負けた第4シードの相生産業に3-2で勝った。第3シングルの磯野が21-15 20-22 21-19と手に汗にぎる試合展開でドキドキしたが、最後まで諦めずに競り勝った。団体戦では5試合行ったが、団体メンバー全員が出場できたことは嬉しい限りである。ダブルスでは、濱田・澤田組がベスト16に残り、県大会出場をかけた順位決定戦に進出したが、初戦の試合を25-23で負けて、県大会に出場することができなかったのが残念であった。しかし、試合は大いに白熱しており、力の限り戦っていたのが伝わってきて飾西の応援も盛り上がりチームで戦っている感じがした。シングルスは、山戸が第1シード選手と好試合を展開していた。新人大会では、是非優勝を目指して力を付けていって欲しい。

3年生の大多数において、最後の大会が終わった。優勝しない限り、どこかで負けて終わるのだが、悔いのない終わり方ができただろうか。部活動は楽しいことばかりではない。夏のうだるような暑さの中でのダッシュはしんどかったであろう。冬の凍てつくような寒さの中でのトレーニングは辛かったことだろう。しかし、最後まで頑張った自分に自信を持って欲しい。そうすれば、受験勉強も最後まで諦めることなく戦い抜けるであろう。お疲れ様でした。

